



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service

2012-13年度 RI会長／田中作次 RI.D2590ガバナー／露木雄二 横浜旭RC会長／山崎良三

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



2013年2月6日 第2090回例会 VOL. 44 No. 29

- 司会 SAA 田川 富男
- 開会点鐘 会長 山崎 良三
- 斉唱 君が代、奉仕の理想
SL 安藤 公一

■出席報告

会員数	34名	本日の出席数	24名
本日の出席率	82.76%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

内田、二宮、漆原、佐藤、増田

■他クラブ出席者

新川（地区）

青木、安藤公一、後藤、兵藤、五十嵐、倉本、増田、新川、二宮、佐藤、関口、内田、山崎、北澤、福村、小嶋、松本（8クラブ合同例会）

■ビジター

西野 徹殿（横浜西RC）

■ゲスト

野坂 庸介殿（地区国際奉仕委員、横浜西RC）

■2月誕生記念祝

佐藤 真吾会員 2.6

■会長報告

風邪がはやっている1月をどうにか元気で過ごして2月の第1回目の例会を迎える事が出来てうれしく思います。

先だって1月30日に新横浜国際ホテルで8クラブ合同例会が行われました。出席者も

150人以上の参加で第5クラブ全会員の72%に当たる出席率でガバナー、ガバナー補佐共大変喜んでいました。クラシック音楽の調べを目の当りに聞く事が出来、大変楽しかったと思います。第5グループのなるべく多くの方々に聞いて欲しいという意図と親睦の為には、良い例会だと思いました。

先週、黒瀬会員が腰椎骨折で若葉台の横浜中央総合病院に入院されました。平日の見舞時間は午後3時からでA病棟409号室です。

○地区関係

1) 地区広報活動のお知らせ

JR線車輦内の広報ポスターの掲示

掲載日 2/23～2/25日の3日間

掲示路線

京浜東北、根岸、横浜、南武、鶴見、埼京、臨海線の全車輦 東海道、横須賀線は除く

掲示枚数 2,200枚

2) リスボン国際大会

日本人親善朝食会の案内

日時 2013年6月23日午後6時30分～

場所 シェラトンリスボアホテル

3) 南アフリカ学習者支援寄付へのお礼

4) IM実行委員会から再度記入確認のお願い
事前打ち合わせの場所

鶴見区民センター（サルビアホール）

期日 3月6日午後1時～5時

■幹事報告

例会臨時変更のお知らせ

○大和ロータリークラブ

日時 2月11日(月)祭日休会

■8クラブ合同例会

日時 1月30日(水)

場所 新横浜国際ホテル

幹事クラブ 横浜あざみロータリークラブ

挨拶 横浜あざみ RC 会長 森 節子

ゲスト バイオリニスト 天満 敦子



■災害復興支援部会 千葉 和裕

1月23日の岩沼RCから会長、会員来訪の折は、例会並びに懇親会では大変お世話になりました。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

野坂 庸介殿(横浜西RC) / 地区国際奉仕委員会の野坂と申します。本日は僣越ながら卓話させて頂きますので宜しくお願い致します。

西野 徹殿(横浜西RC) / はじめてメー

キャップに伺いました！よろしくお願い致します。

山崎 良三 / 横浜西RC野坂庸介様、本日は忙しい中を又、天気の悪い中を卓話していただく事になり有難うございます。

青木 邦弘 / 野坂さま、本日は卓話ありがとうございます。

吉原 則光 / ①野坂様、悪天候のところ卓話いただき有り難うございます。ご指導の程よろしくお願いいたします。②先日は妻の誕生日祝いをいただき感謝感謝です。早速飾り楽しんでおります。

安藤 達雄 / 家内のお誕生日(1月30日81歳)にすてきなお花をありがとうございました。

安藤 公一 / 野坂様、本日は宜しくお願い致します。

綿貫 守一 / 妻の誕生日に素晴らしいお花をいただき有難う御座居ました。皆様によくとの事です。

斉藤 善孝 / ①野坂さんようこそおいで下さいました。本日の卓話よろしくお願い致します。②申さん、ようこそ、もうすぐ卒業ですね。

新川 尚 / 野坂様、本日はお忙しい中、ありがとうございます。卓話宜しく申し上げます。

福村 正 / 野坂様をお迎えして。本日、都合により中座させていただきます。

松本 英二 / 今日には新人教育ありがとうございました。

倉本 宏昭 / ①野坂様ようこそ！本日の卓話よろしくお願い致します。②横浜西ロータリークラブの西野様ようこそいらっしゃいました。③申君ようこそ！社会人まであと少し、卒論がんばってますか？

太田 勝典 / 卓話の野坂庸介様、同じ西ロータリークラブの西野様ようこそ。西野さんに伺いましたら、野坂さんのお父さんはパストガバナーの野坂定さんだそうです。お父さんとは先日ゴルフで偶然一緒にプレーをさせていただきました。

田川 富男 / ①国際奉仕、野坂さん卓話宜しくお願い致します。②個人的ですが、還暦祝い

でちゃんちゃんこならぬ赤いセータージャンパーを頂きました。

岡田 清七／合掌 2月1日の家内の誕生日祝い立派なお花を戴きました。ありがとうございます。感謝です。

■卓話 国際奉仕フォーラム

国際奉仕のクラブでの事例 野坂 庸介



皆さん、こんにちは。地区国際奉仕委員会の野坂でございます。所属は横浜西ロータリークラブです。本日は国際奉仕委員長の新川さんのご紹介で参上致しました。横浜旭 RC のそうそうたる諸先輩方の前にお話しさせて頂く機会を得まして、大変恐縮しております。

そこで本日は「国際奉仕のクラブでの事例」ということで、私自身が関わらせて頂きましたクラブでの国際奉仕活動のご紹介と、その活動を通じて得ることのできました私なりの教訓や感想を皆さまにお話させて頂きたいと思っております。

お役に立てることがあればご参考にして頂き、至らぬ点があればご指導いただきたいと思っております。つきましては宜しくお付き合いの程お願い申し上げます。

○共同プロジェクトの決定

2009年6/15日に横浜西 RC が創立50周年記念式典を迎えるに当たり、国際的、人道的な記念事業を企画することとなった。そこで同クラブがホストを務めていた青少年交換学生のスポンサーであるタイ王国・トラン RC へ共同プロジェクトの打診をし、以下の提案がなされる。現地調査、理事会決議を経てプロジェクトへの参加を決定した。

・内容

子どもたちをデング熱、マラリアの感染媒

体である蚊から守る為に、小学校、幼稚園などの児童施設に金属製の蚊除けワイヤー網を設置する

・対象

トラン県内の小学校・幼稚園・児童施設に通う3歳から12歳の児童

プロジェクトの選定にあたっては当初なかなか良いものが無く、当事、青少年交換学生で横浜西 RC がホストを務めておりましたゴーン・ガモンさんに、彼女のスポンサーであるタイのトラン RC に問い合わせてもらいました。そして当クラブとトラン RC の間で検討のうえ、プロジェクトを決定した次第です。

ちなみに私は以前タイで仕事をしておりました関係で、半ば強制的に委員会に参加させられ、現地とのやりとりを担当することとなりました。

ここでプロジェクトパートナーのトラン RC のご紹介をさせていただきます。こちらの赤い部分、タイの南部にあるところで、海に面した自然が豊かな、とてものんびりした田舎町でございます。(下図参照)

タイは歴史的に親日的な国で、特にトランが辺境なところにあり日本人が珍しいので訪問時はとても手厚い歓迎を受けました。メンバーはみなさん地元の大変な名士です。例会会場のこのホテルですが、(私たちも宿泊したのですが)、オーナーも勿論メンバーです。

左が当時の村嶋会長、右がゴーンちゃんです。ゴーンちゃんは現在バンコクの名門、タマサート大学に通っております。ゴーンちゃん一族はタイ南部ではとても有名な食品会



社を経営しており、叔父さんがロータリアンで3330地区のバスターンです。ちなみにゴーンちゃんは中学時代には英国に留学しており、大学生の現在、タイ語、英語、日本がペラペラです。トランは大変な田舎ですが、クラブメンバーの目は常に世界に向けております。又、トラン RC は他の国のクラブとの交流も盛んで、とても国際的です。

○ Dengue 熱・マラリア

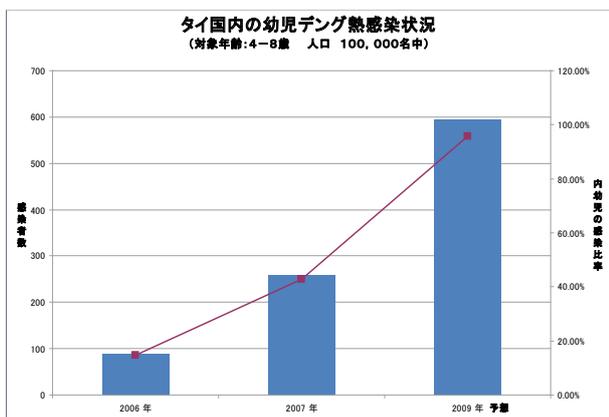
一般に対症療法だけで特別な治療はない
(予防接種や予防薬もない)

蚊に刺されないようにする事が唯一の予防法。
Dengue 熱

症状は突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹 Dengue 熱は世界中で年間数千万人の患者が発生しており、更に昨年より100ヶ国以上にわたる広い地域で大流行が頻発している。媒介する蚊は都市部に限らず、時に家の中にも見られる。

マラリア

症状は悪寒、発熱、顔面紅潮、呼吸切迫、結膜充血、頭痛、筋肉痛 全世界で年間3～5億人の患者が発生し150～270万人の死者が報告されている。媒介する蚊は森林地帯を中心に夜間に出没



当時の会長のプラポン氏がお医者さんだったこともあり、現地のニーズを的確に把握したプロジェクトを提案してくれました。学校や幼稚園の周りにはうっそうとしたジャングルで、毎日夕方のスコールの後、蚊が大量に発生し子供たちを襲うそうです。そして地球温暖化の影響もあり、Dengue 熱やマラリアは急速に感染が拡大しておりますが、タイ政府も

財政難でなかなか対策に手が回らないのが実情のようでございます。

○ 共同プロジェクトの実績

① 第一次実績 (2009年5月15日)

横浜西 RC の50周年記念事業として寄付

送金日: 2009年5月15日

内訳: 横浜西 RC 130,000 バーツ (約39万円)

トラン RC 62,000 バーツ

総額 192,000 バーツ

(約57万6千円 (1 バーツ = 3.00 日本円))

対象: トラン県内の66箇所の幼稚園・託児所

② 第二次実績

横浜西 RC とトラン RC のマッチンググラント

事業として TRF (ロータリー財団) へ申請

承認番号: MG# 70875

期間: 2009年9月3日承認

2010年5月6日終了

内訳: トラン RC US\$2,846 DDF US\$2,000

横浜西 RC US\$2,846 DDF US\$1,000

(DDF: 地区財団活動資金)

TRF Award US\$5,846

総額 US\$14,583 (約1,312,470円)

(US\$1.00=90 日本円)

対象: トラン県内の20箇所の小学校50箇所の幼稚園・託児所 小学校は規模も大きいので第一次実績よりかなりスケールアップしたプロジェクトとなりました。

第二回目は第一回目の実績をもとに、横浜西 RC とトラン RC のマッチンググラント事業として TRF (ロータリー財団) へ申請を行いました。

尚、皆様ご存じのように本年の7月から世界の全地区に「みらいの夢計画」の「新地区補助金」と「グローバル補助金」が適用され、マッチンググラントは廃止されましたので、詳細は割愛させていただきます。

○ 横浜西 RC による現地訪問

① 第一回現地訪問

日時: 2009年4月14日

目的: 提案されたプロジェクトの参加の検討

参加者: 湯川・金杉・麻生・高野・塩本・浅野・野坂 (敬称略・計7名)

訪問場所: トラン県ガンダン地区の3ヶ所の児童施設



② 第二回現地訪問

日時：2010年4月6日

目的：MGプロジェクト# 70875 の状況確認

参加者：

村嶋・金子・
五十嵐・片山・
片山夫人・
塩本・野坂
(敬称略計7名)

訪問場所

トラン県バマ地区
バコン地区の
2ヶ所の小学校
保育園



プロジェクト式典参加

日時：4月6日(火) 14:00-15:30

場所：ラピサット大学

出席者：約200名(トラン県教育部門責任者、
3330地区ガバナー含む)

内容：両クラブが共同事業として寄贈した旨を記した記念プレートが対象70施設の代表者に寄贈された。当事業は3330地区の2009-2010年度の最優秀プロジェクトとして表彰される。

○共同プロジェクトの成果

世界社会奉仕プロジェクト(WCS)への申請

MG # 70275 プロジェクトは世界社会奉仕プロジェクト(WCS)の承認を受け、Project Link# 05937が割り当てられました。

このデータを読んでいたUnity RC(USA)から寄付の申し込みが有り、3クラブ共同でプロジェクトは継続されました。

(2011年5/31 WCS Project Link #05937 掲載終了)

ロータリークラブの人的プロジェクトはRIに申請しますとWCSの承認を受けデータベースに一定期間の間掲載されます。そして世界中のクラブから寄付を募ることができずし、私たちがデータベースを閲覧して参画したいプロジェクトがありましたら寄付する事ができます。

横浜西 RC US\$ 2,990 -

Unity RC US\$ 2,990 -

トラン RC US\$ 700 -

合計 US\$ 5,980 -



トライ RC メンバー横浜西 RC 訪問 (2009.10.11)

○世界社会奉仕(WCS)

世界社会奉仕(WCS)は、国際ロータリーが設ける常設プログラムの一つです。

このプログラムはクラブや地区が、地元社会や海外の地域社会において親睦や親善を培いながら、奉仕の目標を達成するのを助けるものです。

～世界に開かれた大きな窓～

- 1) 国際社会への理解を深めることができる。
- 2) 人道的なプロジェクトを地球レベルで行える。
- 3) 世界中のロータリアンと親善を築くことができる。
- 4) 世界中のロータリアンと友人になれる。

ロータリアンの特権！

RIの要覧にもWCSの目標については記載されておりますが、私の私見で4つほど載せさせていただきました。特に4)につきまして私はロータリーの真骨頂であると信じております。観光や仕事で海外と関わる機会はありませんでしょうが、友人を作ることは難しいと

思います。しかしロータリアンであるということは世界中に同じ志を持った仲間がおり、WCSを通じて彼らと友人になることができます。これはロータリアンの特権であると思っております。

○トランRC と 横浜西RCの交流

- ・東日本大震災に対するトランRCの義援金
第一回義援金 ¥304,400 (115,063 パーツ)
2011年3月17日入金
第二回義援金 ¥265,788 (75,000 パーツ)
2011年4月7日入金
- ・タイ南部大洪水に対する横浜西RCの義援金
2011年4月7日 ¥600,000 送金
- ・タイ・チャオプラヤー川流域大洪水に対する横浜西RCの義援金
2011年年末 ¥300,000 送金
- ・タイ・トランの学生と2590地区インターアクトの学生との英文による文通
2011年4月－12月
- ・2012年バンコクRI国際大会における交歓会
2011年5月6日(日) 19:00～

トランRCと横浜西RCお付き合いは続いており、現在も交流を続けております。本年では共同でトラン県の小学校に浄水器を設置するなどしております。

又、両クラブの親密な付き合いが認められて、昨年12月19日に国際ロータリーのプログラム委員会から「TWIN CLUB CERTIFICATE OF RECOGNITION」の認定を受けました。両クラブの交流は姉妹クラブの好例としてWCSのHPで紹介されるそうです。

○教訓と感想

1) 良いパートナー

成功の鍵はこれに尽きる。パートナー探しは青少年交換学生など国際奉仕活動の活用がおすすめです。相手のクラブの事情も判っておりますし、このような活動に関わっているクラブは国際奉仕活動も積極的です。

又、これだというキーパーソンを見つけて、連絡を密にしてガッチリ組んでください。

2) 協力と連携

パートナー選びから各種申請まで他委員会を始め多くの人々の協力が必要です。一人では何もできません。周りの皆さんとの協力と

連携がとても大切です。クラブ全体が一致団結していることがとても重要です。

3) 自覚と熱意

私はこの事業を通じて世界の中のロータリアンであることを自覚致しました。彼らが国名ではなく地区名で呼び合うのみで驚きました。又、ロータリーバッジを付けてトランの街を歩いていましたところ声を掛けられ、握手攻めに合いました。このバッジは世界で通用する信用の証であると認識致しました。

又、MGを初めとする補助金申請につきましても、手引きを読んでも良く判らないのではないかと思います。私たちも財団担当者と相談しながら作成しました。担当者は十分な指導をしてくれます。そして言葉の壁ですが、私の語学もたいしたことは無いですが、MGの申請書を見てトラン側の担当者の英語には正直驚きました。文法や多少の間違いなどお構いなしだったのです。ですが、何を言いたいかは、はっきり伝わる内容で、熱意は充分過ぎるほど伝わりました。そして財団の方では文法や多少の間違いは不問にされておりましたから、語学の壁も必要以上に怖がることはないのでないかと思われました。

とにかく何が何でも成功させるという熱意が大切なのだと思います。

そして私たちのクラブではありませんが、国際奉仕事業を記念式典事業にしてしまい、引くに引けなくなってしまうことなども、良いきっかけとなります。やはり敬遠しがちな国際奉仕事業などには、追い込まれる事情も時には必要かもしれません。

最後に最も大切な事は、何を知っているかではない、誰を知っているか!ではないかと感じた次第でございます。

It's not what you know,
it's just who you know! です。

ご静聴ありがとうございました。

■次週の卓話

インターネットによる名誉棄損、
プライバシーの侵害

週報担当 川瀬恵津子